

2008.DEC

## 釣り人が創る逸品釣具 ぎあ・らぼ

お気楽Gear-labニュースレター創刊します。

こんにちはー。みなさんお元気ですかー！ (^.^)

師走で忙しいふりをしているDEATCHこと福山です。

Gear-lab製品をご利用ありがとうございます。

ご購入いただいた方だけにこのお気楽なニュースレターを博多より送らせていただいております。

Gear-labで現在開発中の商品やこれからの開発テーマ以外にも釣り、アウトドア、海、・・・人生、悩み(ないない)、明るく楽しく元気よくいろんなことを書いていきたいと思えますので宜しくお願い申し上げます。

また、私は釣具を求めて全国をまわっており、まるで寅さんのような生活をしています。(〜;) そんななかでも全国の方々との出会いを筆頭に食と酒などお気楽な話を連載させていただく予定です。

Gear-Labは「釣り人が創る逸品釣具サイト」というテーマで楽しんでいただきたいのですが、Gear-labで買う立場としても売る立場としてもご自由に参加いただければ幸いです。



## Gear-Labができるまでのおはなし (その1)

さてさて、今回は創刊号としてみなさんにGear-labの誕生秘話をコソ〜っとね。と言ってもたいした秘密はないんですけどHPに書いていないお話を数回に分けてお話しさせていただきます。

まずは私自身のお粗末な自己紹介からです。

実は、私はモノ作りは好きでも先天的な能力を持ち合わせているとは思えません。あれは小学生の頃、図画で魚を虹色に塗ったことをほめられ高く評価されたことがきっかけで、調子にのった私は夏休みには好きな虫捕りをやめ、全精力を使って自由課題の工作を作りました。

ようするにほめられたことが、ズに乗った私にパワーを与えてくれたのです。この

お調子もの性格は今も健在で(^.^) 素直にのぼせあがって仕事することも多いのです。

パワーリフティングで初めてやったスクワットがやっとの90kgでした。廻りの先輩のパワーリフターからおだてられ九州大会に出よう。というお誘いを半ば冗談で受けたのですが、私のスクワットを見ながら「福山さん。いいなあ〜。凄いいい。」「フォームが完璧。」「いいわあ〜。とてもいい。」

と2カ月間おだてられ続けて調子にのった私は大会でナント185kgという重量を挙げたのです。その後もおだての先輩とお調子もの後輩の関係で結局スクワットは245kgを挙げ、ベンチプレスは全日本選手権195kgで6位にランキングするという暴走ぶりです。

実は我が子も同じ血を引いていました。「へえ〜。オマエなかなかやるなあ。」とこれで十分です。おだてると表情が生き生きして、みな幸せになれます。皆さんもそういった経験が必ずあると思います。その人の人生を変えてしまうんですね。

会社勤めしているとのおさらです。おだてる人とお調子ものタッグは素晴

らしい結果を産み出します。

特に男の場合の指導はそうです。「そうかオマエに任したで〜！」っと私はこれを「清水の次郎長型指導」と言っています。実はこれにはオマケがついてきます。人を褒めるとなぜか自分が元気になるんです。Gear-Labのパワーは実はお客様からあれ良かったよと褒められることにあります。なんという単細胞なお話し。福山おだてりゃ木に登るです。>^\_^<

何が面白いかって「ほめられると没頭できる」ことですよ。あたりまえのことですが、没頭できるということほど強いものはありません。

昔、本田宗一郎がお昼時に弁当を持ってきた奥さんに対して「かあちゃん。うちの社員はもう皆辞めたんかいなあ。誰も出てき〜へんぞ〜。」ってエンジンをあつかいながら言うと、「おとうさん。今日は正月やがね〜。」っていう普通じゃない会話があります。やっぱりすごいです。年間の仕事時間6000時間を35年没頭し続けた人ですから。

さてさて、今回はまだまだ釣りフォーラムに出会う前にROCKやラジコンフィッシングボートで遊んでた単細胞でお馬鹿な話が続きます。

Gear-labは普通の釣具店にはない新しく夢のある逸品釣具を紹介し続けます。全国の熱い人たちと共に本当に良いものを世の中に出すことに真剣であり常識にとらわれない商品開発や逸品釣具を求める方とのみチームを組んでいきます。



## サンドカート開発大詰め。

Gear-Labはたくさんのプレーンの方々によって助けられて運営している会社です。Gear-Lab発足当初からプロのカメラマン、WebデザイナーやCGIのエキスパート、魚類学者、特許事務所、その他いろいろなスペシャリストから助けられながらモノづくりを皆様にお伝えしてきております。

さてこの12月は大変忙しいMC加工のスペシャリストMTF技研に無理に無理を言って「サンドカート」の大詰めを迫っております。いままで堤防ちよい置き、サイドタンク、クーラーちよい置き、パワーラインホルダーなどなどいろんなMC加工製品を作っていました。

このサンドカートは文字通りに砂浜の上を楽に引くことができるカートなのです。見た目は「ヘビーデューティーカート!」といった格好いいカートです。もちろんそのまま竿が立てられるように竿受けも取り付けしています。

たぶん砂浜でこれを引いたら目立ちますよ～。(^。^)

## テンビン製作用専用ペンチ苦戦中。

テンビン製作用専用ペンチは試作に試作を重ねながらいままでNGばかりをだして参りましたが、やっぱり妥協できません。たくさんの催促のメールいただき本当に申し訳ございません。<( \_ )>必ずリリースしますのでお待ちください。

## 釣具販売チャレンジしてみませんか？

Gear-labのHPで「福山の熱血コラム」というモノ作りと通販の話を書かせていただいておりますが、サラリーマンであっても弱者の経営戦略に乗っ取ったやり方であれば私は面白いビジネスに参入できると思います。大手にできない戦略のツールはやはりネット販売です。私達は最初一部釣具店でも販売していましたが、今ではなんとインターネットの割合が99.8%となりました。現在は新しい商品は釣具店販売はしていません。

ご自分で釣具を作って販売するのも良い方法ですが、インターネットと繋がっていない人が作った釣具を皆さんに紹介してやるというのも貴方の力で可能になります。貴方が窓口になって是非ご紹介ください。

またHPを自分で作る人もいれば、Gear-labに委託販売される方もいます。

週末企業の方も最近は新しいライフスタイルを作られていますし、そういった方とお会いすると何より元気です。まず元気がないことにはそんなチャレンジはできませんね。そしてそれが売れるということは、釣り人に喜ばれているということです。

**年中夢求の方を募集します。是非ご連絡ください。**

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

一緒に楽しみましょう！

## シンプルでハイパーなヤエン12月リリース。

最近、エギングもヤエン釣りも難しくなってきたと聞きます。釣具はシンプルなのが良くと誰もが言いますがこのヤエンはシンプルである故にフッキング率が増したというお手本みたいな釣具です。どうぞお楽しみに。(。^)

## Gear-lab女性テスター募集

Gear-labでは、新製品のフィールドテストをやっていただけ女性テスターを募集中です。

男性のテスターはお陰で協力していただいている方が多数名おられるのですが、最近は女性のお客様も多く、女性目から見たご意見も釣り人の皆さんに是非聞いていただきたいと思っております。

釣りに詳しい女性も詳しくない女性も両方歓迎いたします。尚、ご協力いただける場合は、Gear-Labの製品を無償で使っていただき、使った感じのインプレッションを簡単に書いていただくこととなりますので顔写真のみを小さく公開することになりますのでご理解宜しくお願い申し上げます。お名前はハンドル名で結構です。

今後Gear-labは本当に良い商品なのかを皆さんのインプレッションの声でたくさん聞けるようにしたいと思っております。

## 株式会社ギアラボ

〒813-0016 福岡市東区香椎浜2丁目5-2-701

Tel 092 - 663 - 5196

Fax 092 - 663 - 5102

Mail NQE50210@nifty.com

## Gear-labホームページ

<http://www.gear-lab.com>

毎月の新製品に追われ、全国を旅しながら、モノづくりと販売のお手伝いをしています。お気軽にメールください。面白い釣具があれば全国どこへでも参上します！



メール NQE50210@nifty.com お気楽DETCHEこと福山でした  
携帯 090-8406-9591